

## Ⅱ 財 務 諸 表

### 1. 貸 借 対 照 表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	1,134,232	1,181,355	△ 47,123
普通預金	139,269,631	137,634,429	1,635,202
定期預金	100,000,000	70,000,000	30,000,000
未収金	72,115,522	74,734,858	△ 2,619,336
立替金	6,025	0	6,025
有価証券	0	0	0
貯蔵品	13,952,800	10,271,640	3,681,160
前払費用	3,338,265	0	3,338,265
流動資産合計	329,816,475	293,822,282	35,994,193
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産投資有価証券	215,000,000	215,000,000	0
基本財産計	215,000,000	215,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	80,364,332	72,693,332	7,671,000
特定資産計	80,364,332	72,693,332	7,671,000
(3) その他固定資産			
什器備品	9,758,208	1,975,874	7,782,334
ソフトウェア	1,693,475	1,393,875	299,600
電話加入権	152,400	152,400	0
その他の固定資産計	11,604,083	3,522,149	8,081,934
固定資産合計	306,968,415	291,215,481	15,752,934
資産合計	636,784,890	585,037,763	51,747,127
<b>Ⅱ 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	104,310,408	106,808,945	△ 2,498,537
預り金	2,659,111	2,626,828	32,283
前受金	790,910	9,148,000	△ 8,357,090
賞与引当金	13,818,217	20,375,711	△ 6,557,494
流動負債合計	121,578,646	138,959,484	△ 17,380,838
2 固定負債			
退職給付引当金	80,537,174	72,693,332	7,843,842
固定負債合計	80,537,174	72,693,332	7,843,842
負債合計	202,115,820	211,652,816	△ 9,536,996
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産	215,988,201	215,988,201	0
指定正味財産合計	215,988,201	215,988,201	0
(うち基本財産への充当額)	(215,000,000)	(215,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(988,201)	(988,201)	(0)
2 一般正味財産	218,680,869	157,396,746	61,284,123
一般正味財産合計	218,680,869	157,396,746	61,284,123
正味財産合計	434,669,070	373,384,947	61,284,123
負債及び正味財産合計	636,784,890	585,037,763	51,747,127

## 2. 正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
i) 基本財産受取利息	2,855,000	2,855,000	0
基本財産運用益計	2,855,000	2,855,000	0
② 事業収益			
i) 生涯学習センター事業収益	666,403,488	679,708,405	△ 13,304,917
ii) 美術館事業収益	387,340,546	244,547,768	142,792,778
iii) 美術館自主事業収益	5,405,176	1,088,674	4,316,502
iv) 市民ギャラリーいなげ事業収益	23,870,290	24,984,730	△ 1,114,440
v) ゆかりの家いなげ事業収益	2,714,250	2,714,250	0
vi) 埋蔵文化財調査事業収益	144,703,768	169,211,847	△ 24,508,079
事業収入計	1,230,437,518	1,122,255,674	108,181,844
③ 雑収益			
i) 受取利息	237,308	161,039	76,269
ii) 有価証券運用益	0	244,680	△ 244,680
iii) 雑収益	1,952,515	1,445,158	507,357
雑収益計	2,189,823	1,850,877	338,946
経常収益計	1,235,482,341	1,126,961,551	108,520,790
(2) 経常費用			
① 事業費			
i) 生涯学習センター事業費	570,750,274	601,810,488	△ 31,060,214
ii) 美術館事業費	341,829,407	232,583,031	109,246,376
iii) 美術館自主事業費	12,110,096	4,649,219	7,460,877
iv) 市民ギャラリーいなげ事業費	21,623,003	20,940,842	682,161
v) ゆかりの家いなげ事業費	2,622,768	2,634,914	△ 12,146
vi) 埋蔵文化財調査事業費	135,572,060	158,934,938	△ 23,362,878
事業費計	1,084,507,608	1,021,553,432	62,954,176
② 管理費			
i) 役員費	16,954,848	20,503,593	△ 3,548,745
ii) 職員費	34,269,514	44,254,175	△ 9,984,661
iii) 事務管理費	38,466,248	15,593,731	22,872,517
管理費計	89,690,610	80,351,499	9,339,111
経常費用計	1,174,198,218	1,101,904,931	72,293,287
当期経常増減額	61,284,123	25,056,620	36,227,503
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	61,284,123	25,056,620	36,227,503
一般正味財産期首残高	157,396,746	132,340,126	25,056,620
一般正味財産期末残高	218,680,869	157,396,746	61,284,123

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,855,000	2,855,000	0
基本財産運用益計	2,855,000	2,855,000	0
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 2,855,000	△ 2,855,000	0
一般正味財産への振替額計	△ 2,855,000	△ 2,855,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	215,988,201	215,988,201	0
指定正味財産期末残高	215,988,201	215,988,201	0
III 正味財産期末残高	434,669,070	373,384,947	61,284,123

### 3. 財務諸表に対する注記

#### I 重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法  
投資有価証券は移動平均法による原価基準を採用している。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
先入先出法による低価法を採用している。
3. 固定資産の減価償却の方法  
什器備品の減価償却は、定率法によっている。
4. 引当金の計上基準  
賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上している。  
退職給付引当金は、期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
5. リース取引の処理方法  
所有権移転外ファイナンス・リース取引について、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

#### 未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	7,186,632	12,270,417	19,457,049

#### 〈リース会計基準適用初年度開始前のリース取引関係〉

- ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	什器備品
取得価額相当額	129,700,020
減価償却累計額相当額	116,730,018
期末残高相当額	12,970,002

- ② 未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	13,541,913	0	13,541,913

- ③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	27,237,000
減価償却費相当額	26,693,929
支払利息相当額	543,071

- ④ 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。
- ⑤ 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。
6. 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

## 7. 東日本大震災による影響

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、美術館施設の一部が損壊する被害を受けた。被災した主な資産は棚卸資産の展覧会図録(前期末帳簿価額10,271,640円)であるが、被害額は現在調査中であり、現時点では合理的に算定することが困難であるため、帳簿棚卸による評価額としている。

## II 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	215,000,000	0	0	215,000,000
小 計	215,000,000	0	0	215,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	72,693,332	7,671,000	0	80,364,332
小 計	72,693,332	7,671,000	0	80,364,332
合 計	287,693,332	7,671,000	0	295,364,332

## III 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	215,000,000	(215,000,000)	(0)	(0)
小 計	215,000,000	(215,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金	80,364,332	(988,201)	(0)	(79,376,131)
小 計	80,364,332	(988,201)	(0)	(79,376,131)
合 計	295,364,332	(215,988,201)	(0)	(79,376,131)

## IV 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産－什器備品	15,196,036	5,437,828	9,758,208
その他固定資産－ソフトウェア	2,131,500	438,025	1,693,475
合 計	17,327,536	5,875,853	11,451,683

## V 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
千葉市債	215,000,000	218,855,000	3,855,000
合 計	215,000,000	218,855,000	3,855,000

## VI 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息運用益	2,855,000
合 計	2,855,000

## 4. 財産目録

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額	
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
(1) 現金			
(つり銭)	646,934		
(両替用)	322,500		
(小口現金)	160,093		
(前受使用料等)	4,705		
(2) 普通預金			
(京葉銀行本町支店)	109,191,006		
(京葉銀行本町支店退職引当預金)	0		
(京葉銀行西千葉支店)	22,932,110		
(千葉興業銀行千葉支店)	5,650,446		
(千葉銀行中央支店)	117,900		
(千葉信用金庫本店)	79,766		
(JA千葉みらい)	85,783		
(ゆうちょ銀行)	1,212,620		
(3) 定期預金			
(京葉銀行本町支店)	60,000,000		
(JA千葉みらい)	40,000,000		
(4) 未収金	72,115,522		
(指定管理委託料等)			
(5) 立替金	6,025		
(差押保証金)			
(6) 有価証券	0		
(割引短期国債)			
(7) 貯蔵品	13,952,800		
(展覧会図録)			
(8) 前払費用	3,338,265		
(美術館次年度事業)			
流動資産合計		329,816,475	
<b>2 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券(千葉市公募公債)	215,000,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	80,364,332		
(京葉銀行 本町支店 普通預金)			
(3) その他の固定資産			
什器備品(カーペット等)	9,758,208		
ソフトウェア(データベース)	1,693,475		
電話加入権	152,400		
固定資産合計		306,968,415	
資産合計			636,784,890
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
(1) 未払金(未払消費税)	6,595,000		
(未払法人税等)	8,267,000		
(千葉市等還付金)	16,181,732		
(3月分支払額)	73,266,676		
(2) 預り金(所得税等)	2,659,111		
(3) 前受金(生涯学習センター)	0		
(美術館)	127,730		
(市民ギャラリーいなげ)	663,180		
(4) 賞与引当金	13,818,217		
流動負債合計		121,578,646	
<b>2 固定負債</b>			
退職給付引当金	80,537,174		
固定負債合計		80,537,174	
負債合計			202,115,820
正味財産			434,669,070

## 5. キャッシュ・フロー計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 事業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 当期一般正味財産増減額	61,284,123	25,056,620	36,227,503	
2. キャッシュ・フローへの調整額				
(1) 減価償却費	3,218,602	973,550	2,245,052	
(2) 退職給付引当金の増減額	7,843,842	11,780,125	△ 3,936,283	
(3) 定期預金の増減額	△ 30,000,000	△ 20,000,000	△ 10,000,000	
(4) 未収金の増減額	2,619,336	3,051,967	△ 432,631	
(5) 立替金の増減額	△ 6,025	200,000	△ 206,025	
(6) 貯蔵品の増減額	△ 3,681,160	△ 604,540	△ 3,076,620	
(7) 前払費用の増減額	△ 3,338,265	0	△ 3,338,265	
(8) 未払金の増減額	△ 2,498,537	△ 5,801,041	3,302,504	
(9) 預り金の増減額	32,283	31,262	1,021	
(10) 前受金の増減額	△ 8,357,090	695,147	△ 9,052,237	
(11) 賞与引当金の増減額	△ 6,557,494	△ 2,757,897	△ 3,799,597	
(12) 指定正味財産からの振替額	△ 2,855,000	△ 2,855,000	0	
キャッシュ・フローへの調整額計	△ 43,579,508	△ 15,286,427	△ 28,293,081	
3. 指定正味財産増加収入				
(1) 基本財産受取利息	2,855,000	2,855,000	0	
指定正味財産増加収入計	2,855,000	2,855,000	0	
事業活動によるキャッシュ・フロー	20,559,615	12,625,193	7,934,422	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 投資活動収入				
(1) 退職給付引当資産取崩収入	0	1,168,581	△ 1,168,581	
(2) 投資有価証券償還収入	0	39,755,320	△ 39,755,320	
投資活動収入計	0	40,923,901	△ 40,923,901	
2. 投資活動支出				
(1) 退職給付引当資産取得支出	7,671,000	13,302,586	△ 5,631,586	
(2) 固定資産取得支出	11,300,536	3,822,000	7,478,536	
(3) 投資有価証券取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	18,971,536	17,124,586	1,846,950	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,971,536	23,799,315	△ 42,770,851	
III 現金及び現金同等物の増減額	1,588,079	36,424,508	△ 34,836,429	
IV 現金及び現金同等物の期首残高	138,815,784	102,391,276	36,424,508	
V 現金及び現金同等物の期末残高	140,403,863	138,815,784	1,588,079	

(注) 資金の範囲 資金の範囲には、現金および現金同等物を含めている。